共に誇りを高める有年中憲章

私たちは、誇り高き有年中生としての自覚をもとに、「ひょうご青少年憲章」の精神に
したがって、私たちが私たちの向上を目指し、すべての有年中生の幸福をはかるために、
自信と夢と勇気をもって、よりよい有年中学校を築いていくことを誓い、この憲章を定める。

1 私たちは、1人ひとりを尊び、正々堂精神に誓い、今を生き、明日を夢見る

2 私たちは、連綿と受け継がれいく有年中の「誇り」を創る^{いしすえ}礎として重んじられる

3 私たちは、「いじめ・暴力」を永久に追放し、誰もが幸福に生きる理想を追究する

なお、この憲章は、「いじめ・暴力」追放を目指し、以下の重点項目を策定する。

- ① 自己の良心に従い、考え、行動できる有年中生として誇りをもとう
(私たちが大切にしている「正々堂精神」にてらし、いじめを起こさない心、
いじめを見逃さない心を大切にする。)
- ② 互いの心の結びつきを深め、思いやりをもって体験的につながろう
(有年中生の絆や信頼関係を深める機会づくりをする中で、他者への思いやりや
価値観の違いを知り、学校生活の中で生かせるようにする。)
- ③ 「いじめ・暴力」はみんなの問題として考え、正しい理解をしていこう
(「共に誇りを高める集い」や「いじめ・暴力」追放への取り組みを通して、いじめに
ついて知り、考える機会を設け、実践的にいじめを許さない気概を大切にする。)
- ④ 仲間づくりを通して、「いじめ・暴力」は絶対に許さない雰囲気をつくろう
(悩みを打ち明けられる温かな雰囲気づくりに努め、寄り添う心を大切にする。
誰かが被害に遭った場合は全力で守り、いじめに関わった場合は共に考える。)
- ⑤ 【ネットいじめ】相手の顔を思い浮かべて、発言に責任をもとう
(インターネットの光と影の部分を読み、一文字、一言で相手を傷つける重みを
知り、自分も相手も見えにくい世界での発言に責任と思いやりをもって利用する。)